第 14 号様式（第 5 条の 12 関係）

公共職業訓練等通所届

順路	①通所方法の別	②　区　　間	③距離（概算）	④乗車券等の種類	⑤左欄の乗車券等の額（1 箇月分）	⑥備考
1	バス(○○線)	住居から(○○経由)(目的地)まで	10キロメートル	1箇月定期券	4,200 円	
2		から（　　）　まで	キロメートル		円	
3		から（　　）　まで	キロメートル		円	
4		から（　　）　まで	キロメートル		円	
5		から（　　）　まで	キロメートル		円	
6		から（　　）　まで	キロメートル		円	
計			キロメートル		円	

⑦届出理由

1　新規　　2　住所又は居所の変更　　3　通所経路の変更　　4　通所方法の変更

5　運賃等の負担額の変更

上記事実の発生年月日　　□□○○年　○○月　○○日

上記の記載事実に誤りのないことを証明する。

□□○○年　○○月　○○日

（公共職業訓練等の施設の長の職　氏名）　○○公共職業安定所長　□□　□□　印

市町村職員の退職手当に関する条例施行規則第５条の１２の規定により上記のとおり届けます。

□□○○年　○○月　○○日

福島県市町村総合事務組合管理者　殿

支給番号（　○○―○○　）

受給資格者　住所又は居所　○○郡△△町□□大字○○字□□１－１

氏名（自署）　○○　○○

必ず自署すること。

※処理欄			
	該　当	イ　交通機関等利用　　ロ　自転車利用　　(ハ)　通勤不便の者	
	非該当理由		
	通所手当の月額	決　定　年　月　日	
	円	年　月　日	

注意

1　この届書には、通常行っている通所の実情のみを記載し、例外的な方法等は記載しないこと。

2　①欄には、通所の順路に従い、徒歩、自転車、○○線等の別を記載すること。

3　④欄には、１箇月定期券、１０枚綴回数券、優待乗車券等の別を記載すること。

4　⑤欄には、④欄の乗車券等を使用して１箇月間通所する場合に要する運賃等の額を記載すること。なお、定期券によらない場合には、通所２１回分の運賃等の額を記載すること。

5　⑥欄には、定期券によらない場合にはその理由、回数券による場合にはその片道及び月間の使用枚数、往路と帰路と異なる場合にはその旨及び理由等を記載すること。

6　⑦欄には、この届書を提出する主な理由に該当するものの番号を○で囲むこと。

7　※印欄には、記載しないこと。